



# ながくてごみ減量化通信

回 覧

～第 18 号～ 令和 5 年 9 月 長久手市役所環境課

長久手市は現在、市民のみなさんにごみの減量をお願いしています。

今回は、資源として分別できる「古着・古布」の出し方について紹介します。

「古着・古布」は、もえるごみ袋に入れてしまえば、**ごみ**として燃やされてしまいます。分別すれば、**資源**としてリサイクルやリユースされ、ごみではなくなるため、ごみの減量に繋がっていきます。



## 分別収集を実施しています。(月 1 回)

長久手市では月に 1 回、古着・古布の収集を行っています。「資源とごみの収集カレンダー」で収集日を確認の上、収集日の朝(8時30分まで)に地域の集積所に出してください。**出し方については、裏面をご覧ください。**

出された資源は、ウエス(工業用の雑巾)としてリサイクルされたり、状態が綺麗なものは、海外で中古衣料としてリユースされたりしています。



## ながくてエコハウスで回収しています。(市役所東のエコハウスのみ)

① **開館日は、いつでも古着・古布を持ち込むことができます。**



開館日：火曜日から日曜日まで

開館時間：午前 9 時から午後 5 時まで

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

場所：長久手市岩作宮前 9 9 番地

※ わた入り、ダウン、皮など他の素材が混じっているものはリサイクルが困難なため持ち込みできません。

② **まだ使える子ども服や制服を、リユース品として引き取ります。**

綺麗な状態のまま着ることができなくなった子ども服や制服をリユース品として受け取っています。リユース品は、エコハウスに展示し、必要な方に 1 週間に 3 点まで、お譲りしています。

※制服は市内中学校のもののみ引き取っています。

※古着・古布は、出張ながくてエコハウスには持ち込みできません。

# 資源

## 古着・古布



●ながくてエコハウスに持ち込むことができます。



### 出し方

- 古着の汚れは必ず洗濯(きれいに)してください。
- 乾かして出してください。
- 透明・半透明のビニール袋(指定袋なし)に入れてください。
- 古紙の横に出してください。



●雨天の場合も出すことができますが、中身が濡れないよう袋の口を縛って出してください。

### まちがえやすいものの例



ダウンジャケット



ふとん



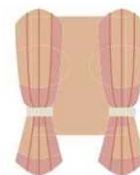
クッション



足ふきマット



ぬいぐるみ



カーテン



カーペット

- くつ
- トイレカバー
- ペット毛布
- 座布団
- 毛糸玉

※もえるごみ(指定袋に入らなければ粗大ごみ)で出してください。

収集日を「資源とごみの収集カレンダー」で確認の上、収集日の朝(8時30分まで)に、地域の集積所にお出してください。

(資源とごみの収集カレンダーは市ホームページからも確認できます⇒)

